

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはありません。

研究課題名	小児における気管チューブ挿入長についての後ろ向き研究
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学 麻酔科学 松葉 聖
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024 年 12 月
対象者	2020年4月～2022年4月の間に全身麻酔を受けた0-16歳の患者
当該研究の意義・目的	現在小児麻酔を行うにあたり、気管チューブの挿入長の決定は、「12+年齢/2」の年齢ベースの計算式を使用している。しかし小児の発達は個人差が大きく、年齢ベースの場合適切な留置長とならず、深すぎる留置のため気管支挿管や、浅すぎる留置のため事故抜管などの合併症につながりかねない。最近韓国のグループは頸部CT画像を参考にして気管チューブ挿入長を決定する新しい計算式を提唱した。同じアジア圏の日本でこの研究を行うことで、この新たな計算式が本邦においても有効か否かを確認する。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は、電子カルテ及び部門システムORSYSから情報を収集し得られたデータを解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。得られた研究データは、学内規程で定められた期間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはありません。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学麻酔科学 松葉 聖 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：(代表) 076-286-3511 内線(3137)

作成日： 2022 年 12 月 01 日